

# 令和8年度 学校経営計画

江田島市立中町小学校

## I ミッション

- ★児童の主体性の向上を追求し、たくましく生き抜く力を育成する。
- ★地域とともにある学校づくりを通して、ふるさとを愛し、地域社会に貢献できる人材となるための基礎を培う。

学校教育目標：自分で考え たくましく生きる子どもの育成

- めざす子ども像：
- ① 仲間を大切にする子
  - ② 体をきたえる子
  - ③ 学びを楽しむ子
  - ④ 挑戦する子

## II ビジョン（目指す学校像）

- ★地域の核となる学校づくりを推進する。

- めざす学校像：
- ◆児童・教職員・地域が誇れる学校
  - ◆明るく楽しく活気のある学校
  - ◆安全・安心な学校

## III 現状分析

【知】進んで学び、粘り強く挑戦する力を育成するために、令和7年度は、国語科・算数科を中心に、AARサイクル（「見通しの場面」「行動場面」「振り返り場面」）を意識した過程において、児童の自己調整力を育てる授業の工夫・改善を行った。児童が自分で学びの課題を設定したり、学び方を考えて挑戦したりする意識が高まり、探究学習の基盤が強化されつつあり、自分の理解や課題を把握し、少しずつメタ認知の成長が見られる。また、主体的に考え、判断し、行動する場として、委員会を中心とした自治的活動に加え、各学級における自治的活動の意識も高める話し合い活動を取り入れてきた。

しかし、授業に臨む姿勢が受け身だったり、人前で話すことに苦手意識があったりする児童もあり、引き続き、自己調整力と表現力の育成を意識した取組を行っていく。

令和7年度の標準学力調査における国語、算数、理科の結果、目標値を上回るか同程度の正答率で、学力は概ね定着しているが、全学年を通して、文章の読み取りや書くことに課題があり、語彙力の向上や、全文を通読し全体像を捉えさせる指導が必要である。

【徳】児童は落ち着いて行動し、他者との関わりの中で自分とは違った価値観もあることを感じ、受け入れようとしている。児童アンケートにおいて、自己肯定感（93%が肯定的）や主体性（95%が肯定的）に関する項目の結果が上昇傾向にあるので、引き続き、多様性を認め合い、それぞれのよさを伸ばし合える集団づくりを行う。

また、ふるさとに愛着をもち、地域の人との触れ合いを喜ぶ児童が増えてきているので、継続してさとうみ学習や地域学校協働活動を行っていく。

令和7年度は、いじめ2件、暴力行為1件を報告した。児童の規範意識や人間関係の把握に努め、日常的に道徳心を培う必要がある。

【体】心のバランスの安定のためにシグナルチェックを行い、シグナルを発信する機会を定期的に設定して、一人一人と面談を実施し、丁寧に対応してきた。児童は、素直で優しい反面、思い通りにならないとあきらめたり、不安なことがあると学校を休んだりする等、自信がなく打たれ弱い面があり、困難なことに挑戦するたくましさやレジリエンスに課題がある。

令和7年度の不登校児童は5名であった。不都合なことがあると登校を渋りがちな児童もいるので、家庭連携をしながらレジリエンスを高め、自己決定能力を育てる働きかけを継続する。

また、体育科や業間運動で、楽しく体力を高める常時活動の充実を図ってきた成果として、体力・運動能力調査において、投力、瞬発力の向上が見られ、柔軟性や敏捷性に課題がある。健康的な生活習慣づけや、楽しんで運動に取り組む習慣づけを継続していく。

#### IV 学校教育目標

自分で考え たくましく生きる子どもの育成

#### V 目標及び取組

中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
主体的に考え、判断し、行動する力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○言語力の向上による表現力の向上</li> <li>○進んで学び、粘り強く挑戦する力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書や読み聞かせ、新聞の活用、音読等、言葉に触れる機会を意図的に多く取り入れる。</li> <li>・朝会の発表、朝の会等のスピーチ、意見発表の投稿等、表現する場を積極的に設定し、評価する。</li> <li>・児童自身にもAARの学習過程を意識させ、自己調整力を育てる授業の工夫・改善を行う。</li> </ul>
豊かな人間性を培い、たくましく生き抜く力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな心を育む教育の充実</li> <li>○心身の健康のための取組の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者との関わりを通じた自律を促し、レジリエンスを高める。</li> <li>・学校生活を楽しみ、よさを伸ばし合える集団づくりを行う。</li> <li>・楽しく運動に取り組む児童を増やす。</li> <li>・児童が自ら進んでやってみようと思う運動を紹介する機会を設定する。</li> </ul>
地域の核となる学校づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ・スクールの取組推進</li> <li>○働きやすさ、働きがい改革の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と一緒にあって、誇れる学校、明るく楽しく活気のある学校、安全・安心な学校づくりをする。</li> <li>・課題・ビジョンの情報を共有し、効果的な学校地域協働活動を実施する。</li> <li>・教職員全員で、心理的安全性の確保された働きがいのある職場づくりに努める。</li> </ul>